

第9期かかみがはら高齢者総合プラン(案)に関する パブリックコメントの実施結果について

1. 実施結果の概要

各務原市の高齢者福祉・介護保険事業の施策を計画的に推進するために、「第9期かかみがはら高齢者総合プラン(案)」について、パブリックコメントを実施しました。

その結果、2名からご意見をいただきました。いただいたご意見と策定委員会及び市の考え方は下記のとおりです。

なお、提出されたご意見については、趣旨を損なわずに要約してあります。

(1)実施期間

令和6年1月4日(木)～令和6年1月23日(火)

(2)意見の提出状況

提出者数 2名

2. いただいたご意見と策定委員会及び市の考え方

No.	頁	意見内容	意見に対する策定委員会及び市の考え方
1		提案① ＜地域の経験や知見の活用について＞ 近隣住民が協力して高齢者の生活を支えてきている地域もあるため、高齢者の支援方針を決める際には、地域の経験や知見を活用することを望みます。	回答① 高齢者の支援方針を決める際には、高齢者の自立支援につながるよう、本人の希望を踏まえ、介護保険サービスや市の事業の中から状況に応じた最適なサービスを提供できるように検討が行われます。 地域包括ケアシステムのベースである自助、互助、共助、公助の連携を進める上で、地域の経験や知見(互助)を活用することは、大変重要であると考えます。そのような地域が広がっていくように、住民主体の支え合い活動を支援してまいります。

2	<p>提案②</p> <p><稲田園の閉園について></p> <p>様々な理由で閉園が決まり、川島地区にある施設の利用だけとなったが、利用しにくい人もいたため閉園は残念である。</p>	<p>回答②</p> <p>稲田園は、開園から44年が経過し、施設の老朽化のほか利用者の固定化や減少傾向などの理由により閉園予定となりました。</p> <p>本市では、今後の高齢者の健康増進事業はフレイル予防事業にシフトしていくことが、有効であると考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いします。</p>
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------